

# 親子読書におすすめ ~日本の物語②~

913 5分後に意外な結末シリーズ	913 おばけずかんシリーズ	913 おはなしねこあつめ
学研教育出版  読み続けたくなる内容で、大人でも楽しめます。	斎藤洋  メロスはめちゃくちゃだが、親友のために走る勇者だから。	汐月遙  色々なネコが登場し、ほんわかな気持ちになれる一冊。親子で読めば「どのネコが好き?」と盛り上がります。
913 ぼくらシリーズ	913 走れメロス	913 クッキーのおうさま
宗田理  兄妹3人とも小学生の間よく読んでいた本なので  私も、上の子も昔読んだことがあり、みんなで話ができたから	太宰治  メロスはめちゃくちゃだが、親友のために走る勇者だから。	竹下文子  子どもらしさやかわいさがあふれている作品です。
913 こまつたさん・わかつたさんシリーズ	913 わかつたさんのクッキー	913 おしりたんていやみよにきえるきょじん 913 おしりたんていむらさきふじんのあんごうじけん
寺村輝夫  わかつたさんは私が小学生の時に読んでいた本で、大人も子どもと一緒に楽しめ、弟と3人でクッキングもできて楽しめました!!	寺村輝夫  数年前、シアター21(21世紀美術館)でお芝居として上映され、子どもと一緒に観に行った想い出深いお話。読み終わった後、美味しいロッククッキーを作りました。	トロル  親子で楽しく読めたので。  読んだ後いつも「スイートポテトが食べたい」と言うので子どもと一緒にスイートポテトを作りました。
913 めいちゃんの500円玉	913 西の魔女が死んだ	913 かわいいこねこをもらってください
なかがわちひろ  ちいさなめいちゃんがたまたまひろった500円玉でたくさんだけいけるをして、お金の大切さ、お金より大切なものを知った1日のお話です。よみおわって、ほっこりとした気持ちになります。	梨木香歩  昔読んでおもしろかったので、小学生におすすめかな・・・と思って	なりゆきわかこ  こねこを子どもが拾ってきたのですが、アパートに住んでいる為、飼うことが出来ず、必死になって飼い主を探すお話です。子どもも大人も一緒になって考えさせられるお話でした。
913 お昼の放送の時間です	913 神さまを待っている	913 この闇と光
乗松葉子  同じ委員会にならないと、卒業するまで友達にならなかったかもしれない子同士が理解し合い心が通じていく姿がグッときます。	畠野智美  貧困女子のリアルを描く内容です。大学を出て普通に就職をして、と思っていたはずの主人公がなぜかホームレスになって、生きていくために自分すらも見失いかける、という話です。いろいろと考えさせられました。	服部まゆみ  最初の世界観と最後の世界観がまったく違うのであどろきました。内容は読んでみないとおもしろくなくなるので詳しくは言えません。
913 かいつけつゾロリシリーズ	913 ちょっとだけ弟だった幸太のこと	913 ふしぎ駄菓子屋銭天堂
原ゆたか  おやこでつぎつぎよめてたのしい/おもしろかったです。/いっしょに読むとたのしいから/ひらがなが読めるようになった幼児でも最後まで読むことができます。そのくらい楽しいです。/2年生の頃から、かいつけつゾロリシリーズが好きでよく借りてきます。/子供が大スキな「かいつけつゾロリ」シリーズ。大スキだからこそ、長いお話を一生懸命声を出して読み、聞き役の母も子どもの声だから頭に入ってきます。	東多江子  りょうたが幸太をまいごに合わせてしまつたのに、「自分の家の犬にしたい」といったのが印象的だったからです。	廣嶋玲子  人間の欲望を描いてあり、欲望ばかりじゃだめだなあーと子ども達に教えられた。

